

競泳女子400個人メドレー

大橋



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
7月25日
〈日曜日〉

**速電
報版子**



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



女子400メートル個人メドレーで優勝し喜ぶ大橋悠依

||東京アクアティクスセンター||

平泳ぎで五輪2大会連続2冠の北島康介を育てた平井伯昌コーチに師事。貧血などに苦しんだが、人一倍の負けじ魂で乗り越えた。174センチの細身で海外勢にパワーでは劣っても、水の抵抗を抑えた泳ぎを身につけた。16年リオデジャネイロ五輪後に台頭したが、たゆまぬ努力を初



東京五輪第3日の25日、競泳女子400メートル個人メドレー決勝で日本女子のエース、大橋悠依(25) ||イトマン東進||が4分32秒08で優勝し、今大会の競泳陣で初、日本選手団では2個目の金メダルを獲得した。この種目では日本初で、2000年シドニー五輪「銀」の田島寧子以来の表彰台。

競泳女子400m個人メドレー
大橋悠依 おおはし ゆい

世界選手権の個人メドレーは2017年に200mで銀。19年に400mで銅



- 1995年10月18日生まれ(25歳)
- 滋賀県出身
- 身長174cm、体重57kg

(似顔 中村 剛)

めて挑んだ五輪で結実させた。

購読・試読の

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-8040